

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社アイテック					
代表者名	氏名	大平 仁	役職名	代表取締役		
主たる事務所の所在地	長野県下伊那郡喬木村400番地113					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	28 電子部品・デバイス・電子回路製造業				
主たる事業の概要	情報機器（ノートパソコン等）、制御機器（エンコーダ）の組立					
制度に該当する要件	☐	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	☐	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	☐	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	☒	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	80.49	73.24			
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	156.56				
調整後排出量	t-CO ₂	122.04	142.46			
その他ガス排出量合計	t-CO ₂					
自動車の台数	台	10				
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂					

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2025	年度	計画期間	2026	年度～	2028	年度
報告対象年度		年度					

3 計画書（報告書）の公表方法等

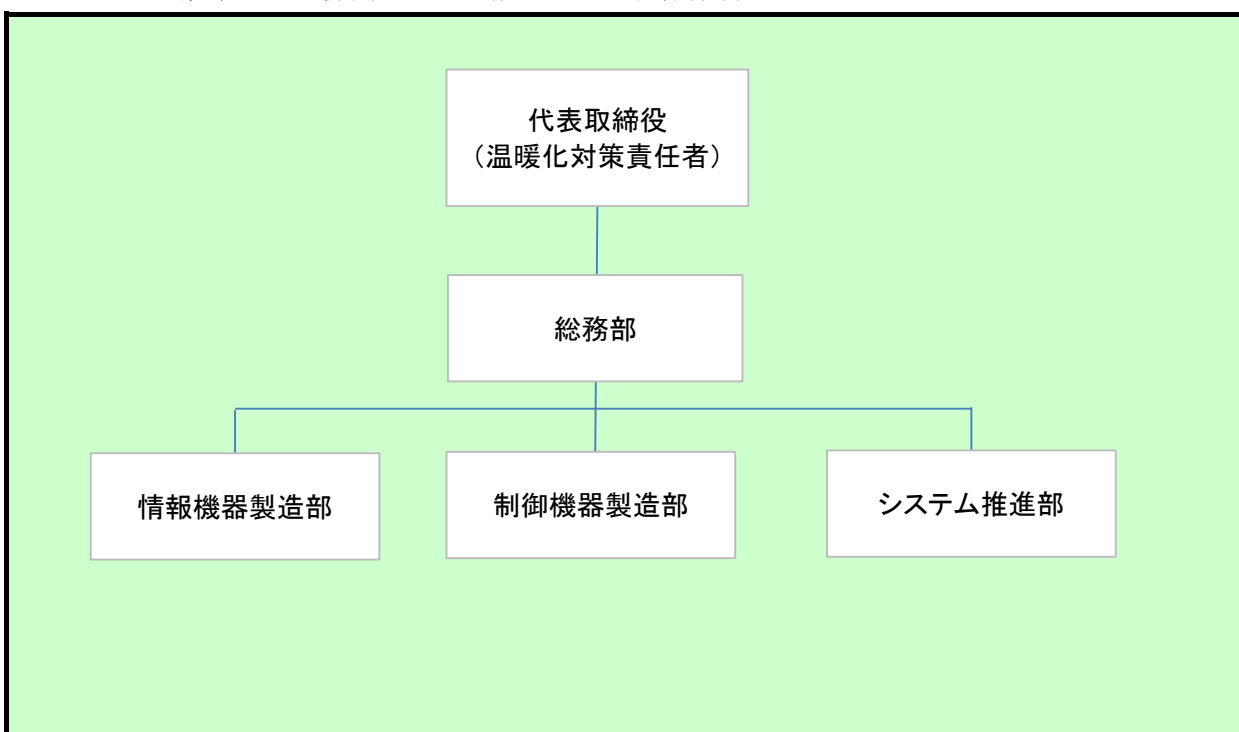
☒	ホームページ	HPアドレス	https://www.itek.co.jp
☒	印刷物の閲覧	閲覧可能場所	本社管理棟2F受付ロビー
		可能時間	8:30～17:00
		担当部署	総務部
		連絡先	0265-33-4111
☐	その他		

様式 1 号
(総括票)

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

1. 省エネルギーおよび温室効果ガス（GHG）の定量的な削減目標を設定し、事業活動における気候変動対策に取り組み、実績を公表する。 2. 温室効果ガス（GHG）Scope 1・2 および 3 の主要カテゴリー排出量を把握し、公表する。						
2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等						
目標等の有無	有	目標年度	2030 2050	年度	削減目標	2030年：1.5℃シナリオに沿った 総排出量削減 2050年：カーボンゼロ
削減計画 の概要	・業務の効率化、省エネ・再エネ設備への更新 ・空調機での使用エネルギーの削減（断熱対策等） ・Scoop3の主要カテゴリー排出量の把握・公表 ・省エネ活動の継続 ・不足分は再生可能エネルギーの利用で補う					
イニシアチブ 参画状況	☐ SBT	☐ RE100	☐ 再エネ100宣言 RE Action	☐ その他		

5 の 1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5 の 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

・経営会議：月1回 での定例議題としています。

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2028年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2026年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2027年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2028年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量等の増減理由							

様式 1 号
(総括票)

6 の 3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2025 年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2028 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2026 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2027 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2028 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量等の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I ～ II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	昇降機・建物	本社事務所の窓断熱工事	2026～ 2027	0.9		
2	エネ起	昇降機・建物	松本事業所 事務所の窓断熱工事	2026～ 2027	0.6		
3	自動車		EHV車両の導入 1台	2026	1.4		
4	自動車		ハイブリッド車の更新 1台	2026	0.2		
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	122	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
J-クレジット(県内産に限る)	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	23	23			
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年	84	84			

様式 1 号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000kl以上								
1,500kl以上 3,000kl未満								
1,500kl未満								
合計		157						

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績

(t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計				

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車	1			
その他 (ハイブリッド等)	5			
合計	6	0	0	0
自動車総数	10			
次世代自動車導入割合	60			

様式 1 号
(総括票)

1 4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の 利用促進	特に無し
自転車の 利用促進	会社手配の住居に居住する社員に対し、自転車での通勤を推奨
来客者の交通対策／ 社用車等の移動に伴う取組	遠方への移動距離に応じたハイブリッド車の優先配車
電気自動車用充電設備の 設置／電気自動車の導入	2026年度1台を導入準備中
物流の合理化	元請会社系列の定期便（1日1回）を可能な限り利用している。

1 5 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細	
		実施内容	実施年度
☒	環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している	2002
		名称 JIS Q14001 (ISO14001)	
☐	ZEB	の認証を取得している	
SDGs		長野県SDGs推進企業登録制度へ登録している	2024
ダイヤモンド・リスポンス		電気の需要の最適化に資する措置（上げDR・下げDR）を実施している	2023
Scope3の算定		サプライチェーン全体の排出量を算定している	2026

1 6 先進的な取組

--

1 7 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

・CO2削減計画、状況及びデータのをホームページで公開：2026年1月から
